

名古屋港管理組合公報

平成15年 8月29日
(金曜日)
号外第175号

目 次
公 告
○名古屋港管理組合職員採用試験公告…………… 1

公 告

名古屋港管理組合公告

名古屋港管理組合職員採用試験を次のとおり実施します。
平成15年 8月29日

名古屋港管理組合

平成15年度名古屋港管理組合職員第2回採用試験（高校卒程度）及び名古屋港管理組合職員（海事・民間企業等職務経験者）採用試験

1 試験の種類・試験区分・採用予定人員・受験資格等

試験の種類	試験区分	採用予定人員	受験資格
第2回	事務	各若干名	昭和57年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた方ただし、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業又は平成16年3月31日までに卒業見込みの方は受験できません。
	電気		
海 事	海事Ⅰ種（航海）		昭和43年4月2日から昭和57年4月1日までに生まれた方で、3級海技士（航海）以上の免許（船橋当直限定免許を除く。）を取得している方又は平成16年3月31日までに取得見込みの方
	海事Ⅱ種（航海）		昭和43年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた方で、5級海技士（航海）以上の免許を取得している方又は平成16年3月31日までに取得見込みの方 ただし、海事Ⅰ種（航海）の受験資格がある方は海事Ⅱ種（航海）を受験できません。
民間企業等職務経験者	情報処理		昭和28年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた方で、民間企業等において情報処理に関する業務の経験があり、かつ、平成6年度秋期以後、情報処理の促進に関する法律に基づくシステムアナリスト試験、プロジェクトマネージャ試験、アプリケーションエンジニア試験、テクニカルエンジニア（ネットワーク）試験、テクニカルエンジニア（データベース）試験、テクニカルエンジニア（システム管理）試験、システム監査技術者試験、プロダクションエンジニア試験、ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験又はシステム運用管理エンジニア試験のいずれかに合格している方

次のいずれかに該当する方は受験できません。

- 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 名古屋港管理組合職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し又はこれに加入した者

2 第1次試験

- (1) 試験日 平成15年10月5日(日)(午前9時開場、午前9時10分着席・出席点呼)
 (2) 試験場 名古屋港湾会館(6ページ参照)
 (3) 試験の種類・試験区分・試験科目・時間・内容等

試験の種類	試験区分	試験科目(配点)及び時間		
第2回	事務	教養試験(150点)	作文試験(150点)	
		9:30~11:30	11:45~13:15	
	電気	教養試験(100点)	作文試験(100点)	専門試験(100点)
		9:30~11:30	11:45~13:15	14:00~15:30
海事	海事I種(航海)	教養試験(100点)	論文試験(100点)	専門試験(100点)
		9:30~11:30	11:45~13:15	14:00~15:30
	海事II種(航海)	教養試験(100点)	作文試験(100点)	専門試験(100点)
		9:30~11:30	11:45~13:15	14:00~15:30
民間企業等 職務経験者	情報処理	教養試験(100点)	論文試験(100点)	口述試験(100点)
		9:30~11:30	11:45~13:15	14:00~17:00

ア 教養試験……公務員として必要な一般的な知識及び知能をみる試験[択一式・40問]

イ 論文試験……課題について文章構成力、表現力等をみる試験

ウ 作文試験……文章による表現力、課題に対する理解力等をみる試験

エ 専門試験……各試験区分に応じた出題分野(4参照)の専門的知識をみる試験

オ 口述試験……口頭試問により総合的な理解判断力、社会性等をみる試験(時間が延びる場合があります。)

なお、いずれかの試験科目において一定の基準に達しない方は、他の試験の成績にかかわらず不合格となります。また、教養試験の成績によっては、論文試験又は作文試験の採点を行わないことがあります。

(4) 専門試験出題分野

試験の種類	試験区分	解答方法	出題分野
第2回	電気	記述式	電気基礎、電気技術1
海事	海事I種(航海)		航海、運用、海事法規
	海事II種(航海)		

(5) 第1次試験の合格者発表 平成15年10月24日(金) 午前9時(予定)

本庁舎1階掲示板(正面出入口側)に合格者の受験番号を掲示するとともに合格者に通知します(不合格者には通知しません。)。また、名古屋港のホームページ(<http://www.port-of-nagoya.jp/>)でも同日午前10時頃から約1週間、合格者の受験番号を掲載しますが、必ず合格通知で確認してください。なお、電話等による可否に関する問い合わせにはお答えしておりません。

3 第2次試験

- (1) 試験日 平成15年11月上旬~11月中旬
 詳しい日程については、第1次試験合格者発表の時に通知します。
 (2) 試験の種類・試験場等

試験科目	試験場
個別面接、集団討論	第1次試験合格者発表時に通知します。

・第2次試験の配点は400点です。

・なお、いずれかの試験科目において一定の基準に達しない方は、他の試験の成績にかかわらず不合格となります。

(3) 身体検査

第2次試験日当日、すべての試験区分で身体検査(尿検査、胸部エックス線検査等)を実施します(会場……第1次試験合格者発表時に通知します。)

(4) 第2次試験の合格者発表 平成15年11月21日(金) 午前9時(予定)

本庁舎1階掲示板(正面出入口側)に合格者の受験番号を掲示するとともに可否を問わず受験者本人に通知します。また、名古屋港のホームページ(<http://www.port-of-nagoya.jp/>)でも同日午前10時頃から約1週間、合格者の受

験番号を掲載しますが、必ず通知で確認してください。 なお、電話等による可否に関する問い合わせにはお答えしていません。

4 試験成績の開示

試験の成績については、口頭で開示を請求することができます。開示は、閲覧により行います。

請求できる人	開示内容	請求期間	請求方法
第1次試験不合格者	総合順位 総合得点 科目別得点	各試験の合格者発表の日 から1か月間 ・9:00～12:00 ・13:00～17:15 (土・日・祝日を除く。)	受験者本人が①受験票及び②運転免許証、学生証等の身分証明書(写真のあるもの)を持参の上、総務部職員課人事係(本庁舎3階)において口頭で申し出てください。
第2次試験不合格者	総合順位 総合得点		

(注)・請求できるのは受験者本人のみです。代理による請求はできません。

・第2次試験で1科目でも受験しなかった試験科目のある方には、試験成績を開示することはできません。

5 受験手続

(1) 受験申込書の請求

配付場所	総務部職員課人事係(本庁舎3階)、名古屋港情報センター(本庁舎1階)
郵送で請求する場合	方法 封筒の表に「 申込書請求 」と赤色で記入し、その中に、受験者のあて先、郵便番号、氏名を明記した返信用封筒(角形2号(A4版が入る大きさ)に120円分の切手を貼ったもの)を同封してください。
	請求先 〒455-8686 名古屋港管理組合総務部職員課人事係(住所記入不要)

(2) 申込方法

提出書類	受験申込書、受験票、写真票(申込書記入要領に従って記入してください。) 自己PR用紙(民間企業等職務経験者(情報処理)を受験する方のみ提出してください。)	
申 込 み	郵 送	申込期間 9月16日(火)までの消印のあるものが有効 方法 ・受験申込書等を角形2号封筒(A4版が入る大きさ)に入れ、封筒の表に「 受験申込み 」と赤色で記入し、下記の送付先へ郵送してください。 ・受験票の裏面に50円切手を貼り、受験者のあて先、郵便番号、氏名を記入してください。 送付先 〒455-8686 名古屋港管理組合総務部職員課人事係(住所記入不要)
	持 参	申込期間 9月17日(水)～9月18日(木) 午前9時～正午、午後1時～午後5時 方法 ・下記の受付場所に受験申込書等を持参し、申込みをしてください。 ・受験票の裏面に50円切手を貼り、受験者のあて先、郵便番号、氏名を記入してください(受験票は後日郵送します。)
		受付場所 名古屋港管理組合総務部職員課人事係 本庁舎3階 TEL (052) 654-7847(直通) (052) 661-4111(代表) (自家用車での来庁はご遠慮ください。)
受験票の 交付	郵送申込み、持参申込みとも9月19日(金)以降に受験票を郵送しますが、9月26日(金)までに受験票が届かない場合は、名古屋港管理組合総務部職員課人事係へお問い合わせください。 なお、封筒で受験票の郵送をご希望の方は、受験票の裏面に50円切手を貼らないで、あて先、郵便番号、氏名を記入した封筒(23cm×12cm程度の定形封筒に、80円切手を貼ってください。)を申込書とともに提出してください。	

6 申込書記入要領

太枠内のすべての欄について、下記の要領でもれなく記入してください。

※欄以外は本人自筆でもれなく記入してください。記入には、すべて黒インク又は黒ボールペンを用い、かい書で書き、数字は算用数字を使用し、該当するものの文字を○で囲んでください。また、記入事項に不正がある場合には合格を取り消すことがあります。

- (1) **氏名**
フリガナも記入してください。
- (2) **性別**
該当する性別を○で囲んでください。
- (3) **試験の種類**
受験する試験の種類を記入してください。
申込みできる試験の種類は一つで、申込書提出後の変更はできません。
- (4) **試験区分**
受験する試験区分名を記入してください。
申込みできる試験区分は一つで、申込書提出後の変更はできません。
- (5) **生年月日**
生年月日及び来年3月31日現在の年齢を記入してください。
- (6) **合格通知先**
いずれかを○で囲んでください。
- (7) **現住所**
電話がある場合には必ず電話番号を記入してください（携帯電話等でも可）。
- (8) **現住所以外の連絡先**
現住所以外で、あなたに必ず連絡できるところ（携帯電話又は伝言を依頼できるところを含む。）を記入してください（本人以外の場合は、その方の名前も記入してください。）。
- (9) **学歴**
大学・短期大学・高等専門学校・高等学校・専修学校の専門課程（おおむね昼間の2年制以上の課程のもの）等の学歴を、最終のものから順に二つ記入してください。
大学入試検定試験の合格者については、「学校名」の欄に「大検」と記入し、「在学期間」の欄に取得年を記入してください。
中学校及び小学校については具体的な学校名を記入せず、単に「中学校」、「小学校」と記入してください。
次の学校の経歴については、裏面の「職歴等」欄に記入してください。
ア 大学院
イ 予備校、中途退学した学校、編入学した前の学校・学部
ウ 2以上の大学等の入学（最初に卒業したものは表面「学歴」欄に記入してください。ただし、短大から4年制大学等へ編入学した場合については、4年制大学等を「学歴」欄に、短大を「職歴等」欄に記入してください。）
- (10) **写真**
写真票及び受験申込書に貼る写真は、同一のものを2枚（縦4cm×横3cm）使用し、裏面には試験区分、氏名を2枚とも記入の上、はがれないようにしっかりと貼りつけてください。
また、写真票に試験区分、学歴区分、氏名、フリガナを記入してください。
- (11) **署名**
記載事項を確認の上、**自筆**で署名してください。
なお、日付も忘れずに記入してください。
- (12) **職歴等**
最終学歴卒業後から現在までの履歴をすべて記入してください。アルバイト、通学、在宅等もすべて記入し、ない場合は、空欄にせず、「なし」と記入してください。
- (13) **資格・免許**
資格・免許について記入してください。なお、「取得（取得見込み）年月」欄には、取得（見込み）年月を記入してください。
- (14) **趣味・特技**
趣味・特技について記入してください。
- (15) **受験票**
申込受付後、受験票を9月19日（金）以降に郵送しますので、郵便番号、住所、氏名を記入し、50円切手を貼ってください。また、試験の種類、試験区分、氏名、フリガナ、試験日時、試験場を所定欄に記入してください。
- (16) 試験案内の記入事項をよく読み、すべて了承の上、申込みをしてください。

提出前のチェックポイント

- 受験申込書・受験票・写真票のすべてに記入もれはありませんか。(特に氏名・試験区分)
 - 確実に連絡の取れる連絡先を記入しましたか。
 - 裏面に試験区分・氏名を記入した同一の写真を受験票・写真票の2か所に貼りましたか。
 - 50円切手を受験票の裏面に貼り、郵便番号・住所・氏名を記入しましたか。
 - 申込者の自筆による署名をしましたか。
 - 自己PR用紙は添付しましたか。(民間企業等職務経験者(情報処理)の受験希望者のみ)
- *記入内容に不備等がある場合は受理できないことがあります。よく確認の上、提出してください。

申込書記入例 (高校卒の場合)

名古屋港管理組合職員採用試験受験申込書

フリガナ	メイコウ タロウ	<input checked="" type="radio"/>	試験の	第2回	試験	事務	受験	※
氏名	名 港 太 郎	<input checked="" type="radio"/>	種類		区分	()	番号	
生年月日	昭和 57 年 4 月 2 日生 (満 21 歳) (19 82 年)			合格通知先	現住所・現住所以外の連絡先			
現住所	〒 455 - 8686 名古屋市港区入船一丁目8番21号 電話 (0 5 2) 6 5 4 - 7 8 4 7							
現住所以外の 連絡先	〒 455 - 0037 名古屋市港区名港二丁目4番12号 名古屋港管理組合職員会館 名港次郎 電話 (0 5 2) 6 5 2 - 1 9 6 5							
学 歴	学 校 名	学部・学科・専攻等	昼夜区分	所在地(市区町村まで)	在 学 期 間	年制、卒業(見込み)		
	(大学・短大・高校等) <最終> 港 高 校	普通科	昼間 ・ 夜間	名古屋市港区	平成10年4月 から 平成13年3月	卒業 3年制 卒業見込み (○で囲むこと。)		
	(最終の前) 港 中 学 校		昼間 ・ 夜間	名古屋市港区	平成7年4月 から 平成10年3月	3年制 卒業		
<p>私は、名古屋港管理組合職員採用試験を受験したいので、試験案内の記載事項をすべて了承の上、申し込みます。</p> <p>なお、私は、試験案内に掲げてある受験資格等をすべて満たしており、この申込書のすべての記入事項に相違ありません。</p> <p>平成 15 年 9 月 10 日 氏 名 (自筆) 名 港 太 郎</p>						<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <p>写 真</p> </div> </div> <p>平成15年9月撮影</p>		

職歴等 (古いも)	勤務先(部課まで)	所在地(市区町村まで)	在 職 等 期 間	内 容
	○×株式会社総務課	名古屋市港区	平成 13 年 4 月 から 平成 現在 年 月	一 般 事 務
			平成 年 月 から 平成 年 月	

7 最終合格から採用まで

- (1) 採用は、原則として平成16年4月以降となります。
- (2) 受験資格及び受験申込書記載事項を調査した結果、受験資格がない場合又は受験申込書記載事項に不正がある場合には、合格を取り消すことがあります。
- (3) 日本国籍を有しない方で、採用日において、法令により永住が認められていない方は採用されません。

8 日本国籍を有しない方の採用後の配置等

日本国籍を有しない方の採用後の配置、異動、昇任などは、「公権力の行使」又は「公の意思の形成への参画」に携わる公務員となるためには日本国籍が必要であるという「公務員に関する基本原則」を踏まえ、次の(1)及び(2)に該当しない範囲で行われることとなります。

- (1) 公権力の行使に該当する職務
- (2) 公の意思の形成への参画に携わる職（例 ラインの課長級以上の職）

9 試験場案内図

第1次試験

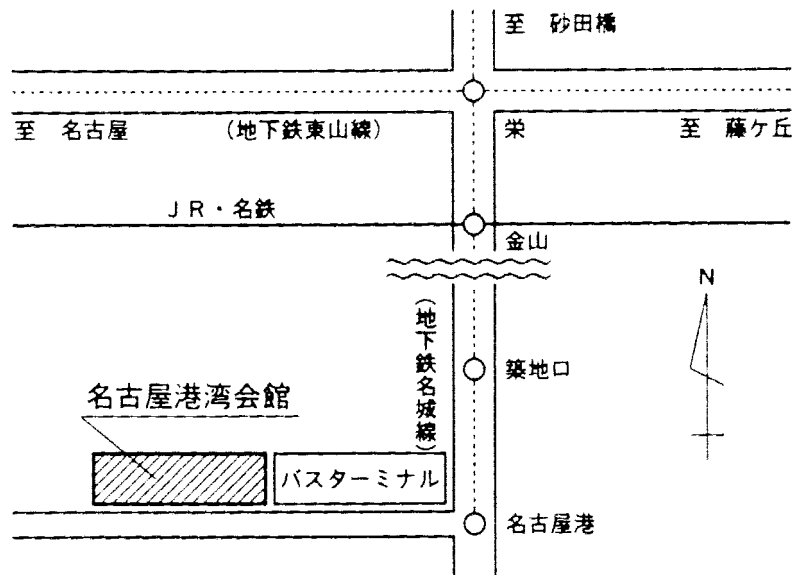
名古屋港湾会館

(名古屋市港区入船二丁目1番17号)

[地下鉄名城線]

名古屋港 下車 2番出口 徒歩約3分

試験当日の連絡先 名古屋港湾会館 TEL (052) 652-7151 (午前8時45分以降にしてください。)



申込先、第1次試験場付近とも駐車が困難です
ので自家用車での来庁、来場はご遠慮ください。

10 給 与

(平成15年 4月 1日現在)

試験区分	初任給
事務、電気	約 161,500円
海事Ⅰ種(航海)	約 195,000円
海事Ⅱ種(航海)	約 161,500円
情報処理	約 195,000円

- (1) 初任給は、平成15年 4月 1日現在の給料月額に、調整手当を加えたものです。給料月額は「特別職の職員及び職員の給与の特例に関する条例」に基づき、1.5%減額されています。
- (2) この他、扶養手当、通勤手当、住居手当などの諸手当が支給されます。
- (3) 期末・勤勉手当が年 2回(6月・12月)支給されます。
- (4) 初任給は、学校卒業後の経歴に応じて加算される場合があります。

11 採用試験実施結果

試験区分	平成 14 年度		
	受験者数	合格者数	倍率
事務	73 (人)	1 (人)	73 (倍)
電気	3	0	—
海事(航海) (海事Ⅰ種(航海))	10	1	10
情報処理	4	0	—
	平成 12 年度		
	受験者数	合格者数	倍率
海事(航海) (海事Ⅱ種(航海))	6 (人)	2 (人)	3 (倍)

備考：海事Ⅱ種(航海)に相当する試験は、昨年度及び平成13年度は実施していません。

問 い 合 わ せ 先

名古屋港管理組合総務部職員課人事係

〒455-8686

名古屋市港区入船一丁目 8 番 21 号 (本庁舎 3 階)

TEL (052) 654-7847 (直通)・661-4111 (代表)

FAX (052) 654-7990

名古屋港のホームページ [http:// www.port-of-nagoya.jp /](http://www.port-of-nagoya.jp/)

発行所 名古屋市港区入船一丁目 8 番 21 号

名古屋港管理組合